

池波正太郎 大衆文学の新しいヒーローを創出し、時代に対応した男の生き方を活写して読者の圧倒的支持を得た。

いけなみしょうたろう

関東大震災・1923 = 東京浅草で、日本橋錦糸問屋の通い番頭池波富治郎の長男に生まれる。母は鈴。大震災が起きたため、一家で埼玉県浦和に移住。

世界恐慌・1929 = 6歳：東京に戻り、根岸小学校に入学するが、両親が離婚、浅草の母の実家に住み、西町小学校に転入。母が仕事で家計を支える間、祖父に可愛がられる一方、

満州事変・1931 = 8歳：
五一五事件・1932 = **9歳**：

再婚した母が再び離縁され、異父弟と家族になる。凶画を好み、少年向け小説を読み、小遣いで買い食いを楽しみながら、

芥川直木賞始1935 = 12歳：小学校を卒業、茅場町の現物取引の店・ペンキ屋を経て、兜町の株式仲買店に勤める。

日中戦争始・1937 = 14歳：

日米開戦・1941 = **18歳**：

・1942 = 19歳：国民勤労訓練所に入り、その様を「駆足」として創作。芝浦の製作所に入り、旋盤機械工となる。

創価学会検挙1943 = 20歳：*「**婦人画報**」に投稿、「**兄の帰還**」が入選し、他3作が佳作。

年金+総武装1944 = 21歳：父と再会。海兵団に入る。

敗戦・1945 = 22歳：空襲で家が焼失。米子の基地で任務中、敗戦。

新憲法公布・1946 = 23歳：都の職員となり、下谷区役所に勤務。『**読売新聞社の演劇文化賞**で「**雪晴れ**」が佳作となり、上演された。

新憲法施行・1947 = 24歳：同じく、「**南風の吹く窓**」が佳作となる。

極東裁判決・1948 = 25歳：審査員だった長谷川伸を訪ね、

三大事件・1949 = 26歳：師事する。

朝鮮戦争始・1950 = **27歳**：結婚し、駒込の長屋に所帯を持つ。

独立回復・1951 = 28歳：「**鈍牛**」が新国劇での処女上演。以後、

メデー事件・1952 = 29歳：「**檻の中**」、

テレビ放送始・1953 = 30歳：「**渡辺華山**」が上演され、

自衛隊発足・1954 = 31歳：長谷川伸の勧めで小説を書き始め、短編「**厨房にて**」を発表。

55年体制始・1955 = 32歳：「**名寄岩**」が初演出となる。目黒税務事務所を最後に退職し、執筆に専念。テレビ、ラジオドラマ多数。

国連加盟・1956 = 33歳：「**恩田木工**」が直木賞候補となる。新国劇で「**牧野富太郎**」や、

なべ底不況・1957 = 34歳：「**風林火山**」を上演。「**眼**」「**信濃大名記**」がいずれも直木賞候補となり、以後小説が多くなる。

イスタトーマ・1958 = 35歳：父が死去。「**応仁の乱**」も直木賞候補。

美智子妃・1959 = **36歳**：「**秘図**」も直木賞候補。

安保闘争・1960 = 37歳：*「**錯乱**」でついに直木賞受賞となった。その後も毎年数作品を次々と書き続け、

タイタイ病始・1961 = 38歳：「**色**」が別名で映画化され、

全国総合計画1962 = 39歳：新聞、週刊誌への連載を開始、

TV宇宙中継始1963 = 40歳：長谷川伸が死去。

東京初ビッパ1964 = 41歳：「**江戸怪盗記**」で初めて長谷川平蔵を登場させる。

大学紛争始・1965 = 42歳：「**忍者丹波大介**」を刊行、彼の忍者小説の代表作となる。

霞ヶ関ビル・1968 = **45歳**：*連作「**鬼平犯科帳**」がスタート、死の直前までのライフワークとなる。

全共闘・1969 = 46歳：NETテレビで「**鬼平犯科帳**」が放映され、好評。

以後、さらに毎年の作品数が増大、劇化されたものを演出したり、テレビで放映されるものも多くなる。

日中国交回復1972 = 49歳：連作「**剣客商売**」と「**仕掛人藤枝梅安**」がスタート。梅安シリーズ中の作品で小説現代読者賞。

石油ショック1973 = 50歳：梅安シリーズ中の作品で、再び小説現代読者賞。「**必殺仕掛人**」シリーズが映画化。

角栄金脈辞任1974 = 51歳：「**その男**」が別名で映画化。

ケアンブール事件1975 = 52歳：梅安シリーズ中の作品で、再び小説現代読者賞。エッセイも多くなる。

JALハイジャック・1977 = **54歳**：連作を中心とした活動に対し、吉川英治文学賞。初めてヨーロッパ旅行、「**回想のジャン・ギャバン**」。

成田衝突・1978 = 55歳：「**市松小僧の女**」により大谷米次郎賞。「**雲霧仁左衛門**」が映画化。

以後も、連作の番外編やエッセイなど、毎年2、3作を発表して行き、

中曽根内閣・1982 = 59歳：

ジャコブ機墜落1985 = 62歳：_気管支炎で咯血、生れて初めて入院し、

バブル始・1986 = **63歳**：母が死去。_紫綬褒章。

竹下登内閣・1987 = 64歳：西武百貨店で「**池波正太郎展**」。海外旅行も最後となり、

リクルート事件・1988 = 65歳：6回目で最後となるヨーロッパ旅行。_大衆文学の新しいヒーローの創出、現代の男の生き方を活写、読者の圧倒的支持を得たとして、**菊池寛賞**後、体調崩すも、

昭和天皇没・1989 = 66歳：初の絵の個展を開催。_回復して、いくつかの連載開始したが、

ドイツ統一・1990 = 67歳：_急性白血病で入院し、没した。